

2020. 11. 20

研究に関するお知らせ

研究の名称：COVID-19感染予防対策としての抜管後サージカルマスク装着が与える影響についての検討

独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院・麻酔科では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられてもいかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

日本麻酔科学会から、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（疑い、診断済み）の患者様の麻酔管理について、抜管後はサージカルマスクを装着し、その上から酸素マスクを装着することが提言されています。また搬送時にも患者様にサージカルマスクを装着することが提言されています。しかしサージカルマスクの装着が与える影響についてはわかっていないことが多いため、サージカルマスクが全身麻酔後の呼吸状態に与える影響を検討することが目的です。

■研究期間

2020年4月～2020年11月

■研究の対象となる方

関東労災病院で2020年4月から11月までに当院で全身麻酔を受けた患者のうち、入室時サージカルマスクを装着して入室した患者様。ただし担当麻酔科医がサージカルマスク装着に適さないと判断した症例は除外します。

■研究に用いる試料・情報の種類

診療録等の診療情報を収集・集計して行う観察研究・疫学研究です。下記の項目を収集して研究に用いています。手術日、ID、患者氏名、年齢、性別、BMI、手術時間、挿管回数、呼吸回数、SpO₂、酸素投与量

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて 本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも 出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者

独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院 麻酔科 津留世里

■お問い合わせ先

独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院 所属・役職：麻酔科 津留世里

電話番号：044-411-3131（代表） 内線：8275

受付日時：平日・9 時～17 時

メールアドレス：seriboo@hotmail.com